

第24回日本語聴覚学会 採択演題一覧

| 登録番号 | 口演番号 | 発表形式 | セッション名 | 日にち | 時間 | 発表順 | 会場 | 演題名 |
|--------|---------|------|------------------|-------|-------------|-------|--------|---|
| 100001 | P-1-1 | ポスター | 摂食嚥下 | 6月23日 | 13:30~14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 当院における嚥下障害患者の内服に係わる現状と課題 |
| 100002 | P-2-2 | ポスター | 摂食嚥下 | 6月24日 | 13:30~14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | Gentle Stim使用前後の効果について LEDTを用いた検討 |
| 100003 | 1-5-39 | 口演 | 失語症・高次脳機能 | 6月23日 | 9:30~10:30 | 1 | 第5会場 | 心原性脳塞栓症に伴いGerstmann 症候群を呈し校長職への復職が可能であった一例～管理職としての自尊心を大切にしながら～ |
| 100004 | 2-6-224 | 口演 | 失語症⑦ | 6月24日 | 11:20~12:20 | 7 | 第6会場 | 左中下前頭回皮質下梗塞により音韻的誤りを呈したフリック入力障害の一例 |
| 100005 | 2-3-149 | 口演 | 感染症／卒前・卒後教育 | 6月24日 | 14:40~15:30 | 6 | 第3会場 | 当法人におけるキャリアアップ・サポートチームの取り組みと今後の課題 |
| 100006 | 2-6-216 | 口演 | 業務② | 6月24日 | 10:10~11:10 | 6 | 第6会場 | 新型コロナウイルス感染症に配慮した急性期一般病床で動画をを用いて嚥下体操を行う方法の考案とその効果 |
| 100007 | 2-5-192 | 口演 | 失語症⑤ | 6月24日 | 11:20~12:20 | 2 | 第5会場 | 60歳以上高齢者の語想起能力と認知機能、前頭葉機能の関連について |
| 100008 | 1-3-4 | 口演 | 摂食嚥下障害① | 6月23日 | 9:30~10:30 | 4 | 第3会場 | 当院嚥下障害患者における舌圧と嚥下スクリーニングテストとの関連性について |
| 100009 | 2-3-148 | 口演 | 感染症／卒前・卒後教育 | 6月24日 | 14:40~15:30 | 5 | 第3会場 | 地域の医療・介護福祉施設に対する臨床研究支援の取り組み |
| 100010 | P-1-53 | ポスター | 高次脳機能 | 6月23日 | 13:30~14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 漢字の理解が困難であった純粋失読一例に対するモバイル端末を活用した訓練及び代償法の検討 |
| 100011 | 2-4-164 | 口演 | 摂食嚥下障害⑨ | 6月24日 | 11:20~12:20 | 1 | 第4会場 | 氷片咀嚼訓練により進行性核上性麻痺を有する誤嚥性肺炎患者の嚥下反射惹起遅延が改善した一症例 |
| 100012 | P-2-60 | ポスター | 卒前・卒後教育 | 6月24日 | 13:30~14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | グループ学習に不安がある学生にとって望ましいグループ編成方法の検討 |
| 100013 | P-1-73 | ポスター | 神経発達症/神経発達障害・その他 | 6月23日 | 13:30~14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | スーナン症候群を呈する児童に対して感覚運動支援、認知言語発達支援、摂食嚥下指導を通しての1事例について |
| 100014 | 1-6-82 | 口演 | 神経発達症/神経発達障害① | 6月23日 | 9:30~10:30 | 2 | 第6会場 | 外部専門家である言語聴覚士が肢体不自由特別支援学校教員に行う間接的介入に関する検証-言語聴覚士の合意調査による解説動画教材の検討- |
| 100015 | 1-6-94 | 口演 | ガンリハビリテーション | 6月23日 | 11:30~12:10 | 1 | 第6会場 | 難聴のある舌癌術後患者の構音自己評価～難聴の影響～ |
| 100016 | 1-3-5 | 口演 | 摂食嚥下障害① | 6月23日 | 9:30~10:30 | 5 | 第3会場 | 下腿周囲長は高齢肺炎患者の退院時普通食経口摂取可否を予測する |
| 100017 | 2-6-226 | 口演 | 失語症⑧ | 6月24日 | 13:40~14:30 | 2 | 第6会場 | 「重みづけ付きのレーベンシュタイン距離」によるブローカ失語1例の音の誤りの検討 |
| 100018 | P-2-28 | ポスター | 生活期リハ | 6月24日 | 13:30~14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 長期的な訪問リハビリテーションの介入により周囲との関りが再構築できた運動性失語の一例 |
| 100019 | 1-4-13 | 口演 | 摂食嚥下障害② | 6月23日 | 9:30~10:30 | 6 | 第4会場 | 訪問リハビリの介入により経口摂取が可能となり胃瘻抜管に至った1例～病院と在宅における相互のSTのつながりを求めて～ |
| 100020 | 2-6-227 | 口演 | 失語症⑧ | 6月24日 | 13:40~14:30 | 3 | 第6会場 | 覚醒下マッピング手術を施行した神経腫瘍症例に対する術中課題の提案を行った経験 |
| 100021 | 2-3-145 | 口演 | 感染症／卒前・卒後教育 | 6月24日 | 14:40~15:30 | 2 | 第3会場 | 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者の隔離期間中における対応～認知関連行動アセスメント(CBA)を活用して～ |
| 100022 | 2-3-137 | 口演 | 摂食嚥下障害⑧ | 6月24日 | 11:20~12:20 | 1 | 第3会場 | 医療療養病床における摂食嚥下リハビリテーションの実態①～帰結調査～ |
| 100023 | 2-5-194 | 口演 | 失語症⑤ | 6月24日 | 11:20~12:20 | 4 | 第5会場 | 言語での意思疎通が困難な意味型原発性進行性失語症への介入:言語聴覚士の役割 |
| 100024 | 1-5-77 | 口演 | 摂食嚥下障害⑦ | 6月23日 | 16:30~17:20 | 3 | 第5会場 | 脳卒中急性期患者に対する簡易的な舌接触補助床(PAP)による摂食嚥下リハビリテーション治療効果に関する観察研究 |
| 100026 | P-2-32 | ポスター | 急性期リハ | 6月24日 | 13:30~14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | ベトナム社会主義共和国での言語障害スクリーニングテスト(STAD)の導入 |
| 100027 | 2-5-187 | 口演 | 高次脳機能障害③ | 6月24日 | 10:10~11:10 | 4 | 第5会場 | 内受容感覚と行動制御の問題が疑われた前頭側頭型認知症の一例 |
| 100028 | P-2-74 | ポスター | 神経発達症/神経発達障害・その他 | 6月24日 | 13:30~14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 学齢期吃音の臨床研究における実施品質に関する調査:国内文献の二次的研究として |
| 100029 | P-1-79 | ポスター | 業務/その他 | 6月23日 | 13:30~14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | ST部門におけるインシデントレポートの分析～リスクマネジメントの現状と課題について～ |
| 100030 | 2-3-140 | 口演 | 摂食嚥下障害⑧ | 6月24日 | 11:20~12:20 | 4 | 第3会場 | 医療療養病床における摂食嚥下リハビリテーションの実態②～最期まで経口摂取を継続した1症例～ |
| 100031 | 1-4-30 | 口演 | 失語症② | 6月23日 | 15:30~16:20 | 4 | 第4会場 | 左側広範囲に渡る脳梗塞による中等度ブローカ失語の一例 |
| 100032 | 2-3-124 | 口演 | 業務① | 6月24日 | 9:00~10:00 | 2 | 第3会場 | 当院言語聴覚士による早出の取り組み～事例を交えた早出の有効性～ |
| 100033 | 1-4-21 | 口演 | 卒前・卒後教育 | 6月23日 | 13:30~14:30 | 7 | 第4会場 | COVID-19感染拡大がコミュニケーション活動に与えた影響-保健福祉系大学生と医療従事者との比較 |
| 100034 | 2-4-165 | 口演 | 摂食嚥下障害⑨ | 6月24日 | 11:20~12:20 | 2 | 第4会場 | VAシャント再建術後に摂食困難となった先天性水頭症の成人症例 |
| 100035 | 2-3-126 | 口演 | 業務① | 6月24日 | 9:00~10:00 | 4 | 第3会場 | 精神発達遅滞と発語失行を伴う自閉症スペクトラム症例の長期訓練経過 |
| 100036 | P-2-4 | ポスター | 摂食嚥下 | 6月24日 | 13:30~14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 脳卒中急性発症後、無歯顎患者の義歯製作可否による機能改善の変遷 |
| 100037 | 2-4-166 | 口演 | 摂食嚥下障害⑨ | 6月24日 | 11:20~12:20 | 3 | 第4会場 | 脳幹梗塞と頭髄損傷の合併により重度嚥下障害を呈した一症例～第2報～ |
| 100038 | 2-3-138 | 口演 | 摂食嚥下障害⑧ | 6月24日 | 11:20~12:20 | 2 | 第3会場 | 高度低栄養を伴う重度嚥下障害例に対するチーム医療の介入効果:症例報告 |
| 100039 | 2-4-154 | 口演 | 成人発声発語① | 6月24日 | 9:00~10:00 | 5 | 第4会場 | 口腔交互反復運動の発達的変化-音響分析と動作解析を用いた口唇運動の分析- |
| 100040 | P-2-50 | ポスター | 高次脳機能 | 6月24日 | 13:30~14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 半側空間無視のリハビリテーションにMixed Realityを用いて座位での日常生活動作が向上した一症例 |
| 100041 | P-2-80 | ポスター | 業務/その他 | 6月24日 | 13:30~14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 認定こども園、保育所における「ことばの教室事業」について～年長児に対する訪問型の言語訓練の取り組み～ |
| 100042 | P-2-82 | ポスター | 業務/その他 | 6月24日 | 13:30~14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 教員を目指す大学生の言語聴覚士の認知度 |
| 100043 | P-2-24 | ポスター | 感染症 | 6月24日 | 13:30~14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | マスク着用の有無に伴う声の特性変化が発話者の心理的要因に与える影響の検討 |
| 100044 | 1-6-122 | 口演 | 高次脳機能障害① | 6月23日 | 16:30~17:20 | 6 | 第6会場 | 回復期リハビリテーション病棟入院患者における認知機能とADL能力との関連について |
| 100045 | 1-4-16 | 口演 | 卒前・卒後教育 | 6月23日 | 13:30~14:30 | 2 | 第4会場 | 言語聴覚士養成校学生の就職活動実態調査～担当教員に対するアンケート調査について～ |
| 100046 | P-2-52 | ポスター | 高次脳機能 | 6月24日 | 13:30~14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 外科的治療により前頭葉症状に改善がみられた小児てんかん児の経験 |
| 100047 | P-1-3 | ポスター | 摂食嚥下 | 6月23日 | 13:30~14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 先天性核上性球麻痺に対する2年間のリハビリ経過 |

| 登録番号 | 口演番号 | 発表形式 | セッション名 | 日にち | 時間 | 発表順 | 会場 | 演題名 |
|--------|---------|------|---------------|-------|-------------|-------|--------|---|
| 100048 | 2-6-208 | 口演 | 失語症⑥ | 6月24日 | 9:00～10:00 | 5 | 第6会場 | 大阪府における失語症者への支援の取り組み |
| 100049 | P-1-27 | ポスター | 回復期リハ | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 若年性重度失語症患者に対するSTの関わりと多職種連携によりCOVID-19流行下においても在宅復帰可能となった一例 |
| 100050 | P-2-86 | ポスター | 成人発声発語 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 吃音の進展段階とそれを目標とした場合における直接法・間接法それぞれに対して吃音外来利用者が抱く印象調査 |
| 100051 | 1-5-78 | 口演 | 摂食嚥下障害⑦ | 6月23日 | 16:30～17:20 | 4 | 第5会場 | 急性期の変性疾患に求められる言語聴覚士(ST)の役割について～多面的支援が障害受容に繋がった多系統萎縮症パーキンソン型(MSA-P)の一例～ |
| 100052 | 2-5-177 | 口演 | 高次脳機能障害② | 6月24日 | 9:00～10:00 | 1 | 第5会場 | 両側脳弓の脳梗塞により純粋健忘を呈した1例 |
| 100053 | P-1-87 | ポスター | 成人発声発語 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | マスク着用の有無が声の特性に与える影響についての検討 |
| 100054 | 2-3-130 | 口演 | 失語症④ | 6月24日 | 10:10～11:10 | 1 | 第3会場 | 認知神経心理学的アプローチが床上動作獲得の一助となった左視床出血後の一例 |
| 100055 | 2-4-167 | 口演 | 摂食嚥下障害⑨ | 6月24日 | 11:20～12:20 | 4 | 第4会場 | 頸椎椎体骨折に対し頸椎後方固定術を施行され喉頭蓋の反転が阻害されたが経口摂取可能となった一例 |
| 100056 | 1-5-50 | 口演 | 摂食嚥下障害④ | 6月23日 | 10:40～11:30 | 5 | 第5会場 | バルーン法(引き抜き法)により短期間で重度嚥下障害が改善した両側延髄外側梗塞症例についての考察 |
| 100057 | P-1-5 | ポスター | 摂食嚥下 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 当院における嚥下機能スクリーニング検査の有用性に関する検討 |
| 100058 | 2-5-198 | 口演 | 地域包括ケア | 6月24日 | 14:40～15:30 | 1 | 第5会場 | 認知症患者をASDの家族が介護する為のコミュニケーション支援 |
| 100060 | P-2-6 | ポスター | 摂食嚥下 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 言語聴覚士は嚥下食道期をどのようにみるべきか |
| 100061 | 1-6-110 | 口演 | 神経発達症/神経発達障害② | 6月23日 | 14:40～15:20 | 5 | 第6会場 | 言葉の遅れを健診で指摘された男児の訓練経過と今後の対策 |
| 100062 | P-2-62 | ポスター | 地域包括ケア | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 言語聴覚士による介護予防-フレイルトレーナーとしての活動経験から |
| 100063 | P-1-47 | ポスター | 失語症 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 海外での失語症評価～ミャンマーでの活動経験から考える～ |
| 100064 | 2-6-215 | 口演 | 業務② | 6月24日 | 10:10～11:10 | 5 | 第6会場 | ミャンマーにおける言語聴覚士としての活動報告 |
| 100065 | 1-5-49 | 口演 | 摂食嚥下障害④ | 6月23日 | 10:40～11:30 | 4 | 第5会場 | 嚥下造影検査後に経口摂取可能と判断された患者における誤嚥性肺炎の発症要因の検討 |
| 100066 | 2-3-125 | 口演 | 業務① | 6月24日 | 9:00～10:00 | 3 | 第3会場 | コトバネット:言語聴覚士をマッチングさせるDXの可能性 |
| 100067 | P-1-51 | ポスター | 高次脳機能 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 失行に対する介入が非言語コミュニケーションの実用にも好影響を与えたと考えられた一例 |
| 100068 | P-1-7 | ポスター | 摂食嚥下 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 舌接触補助床の装着により嚥下咽頭期の舌根・咽頭後壁の接触能に改善を認めた慢性硬膜下血腫の一例 |
| 100069 | 2-4-172 | 口演 | 神経発達症/神経発達障害③ | 6月24日 | 14:40～15:30 | 2 | 第4会場 | 自閉症スペクトラム障害におけるコミュニケーション障害と社会的認知の関連-P-Fスタディを用いた検討 |
| 100070 | 2-4-171 | 口演 | 神経発達症/神経発達障害③ | 6月24日 | 14:40～15:30 | 1 | 第4会場 | 発達性協調運動症と注意欠如/多動症を併存する自閉スペクトラム症児の運筆コントロール困難に対する上肢視標追跡訓練の試み-単一被験者実験法による訓練効果の検討- |
| 100071 | 2-4-175 | 口演 | 神経発達症/神経発達障害③ | 6月24日 | 14:40～15:30 | 5 | 第4会場 | 自己刺激を強化子として活用した無発語ASD児との関わり～関係性の構築と言語行動への介入～ |
| 100072 | 2-5-180 | 口演 | 高次脳機能障害② | 6月24日 | 9:00～10:00 | 4 | 第5会場 | 両側視床梗塞により眼球運動障害と注意障害を呈し、自宅退院に至った症例 |
| 100073 | 1-6-101 | 口演 | 成人聴覚 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 3 | 第6会場 | 感音難聴患者の補聴器装着時における雑音下での語音聴取成績～雑音を負荷したときの語音明瞭度の測定における適合例と不適合例の違い～ |
| 100074 | P-2-48 | ポスター | 高次脳機能 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 色彩環境が注意機能に及ぼす影響 |
| 100075 | 2-4-173 | 口演 | 神経発達症/神経発達障害③ | 6月24日 | 14:40～15:30 | 3 | 第4会場 | 対人関係発達指導法(RDI)の効果と課題に関する後方視的研究 |
| 100076 | P-2-34 | ポスター | 失語症 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 失語症とスマートフォンに関する検討～機器のニーズと操作別に調査した6症例 |
| 100077 | P-1-35 | ポスター | 失語症 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 言語性短期記憶障害を主症状とした伝導失語の一例 |
| 100078 | 1-4-8 | 口演 | 摂食嚥下障害② | 6月23日 | 9:30～10:30 | 1 | 第4会場 | 頭蓋底腫瘍術後にTapias症候群類似症状により嚥下障害を呈した1例 |
| 100079 | 1-6-93 | 口演 | 失語症③ | 6月23日 | 10:40～11:30 | 6 | 第6会場 | 失語症者のコミュニケーション訓練におけるVR(Virtual Reality)教材の検討 -PACE(Promoting Aphasics' Communicative Effectiveness)場面のVR映像- |
| 100080 | 1-6-92 | 口演 | 失語症③ | 6月23日 | 10:40～11:30 | 5 | 第6会場 | 多職種連携教育におけるVR(Virtual Reality)の有用な活用方法について-VF(video fluoroscopic examination of swallowing)検査における協働場面を通して- |
| 100081 | 2-6-232 | 口演 | 失語症⑨ | 6月24日 | 14:40～15:30 | 2 | 第6会場 | ナイジェリア出身で英語話者の軽度失語症者に対する英語での言語治療 |
| 100082 | 1-5-72 | 口演 | 摂食嚥下障害⑥ | 6月23日 | 15:30～16:20 | 4 | 第5会場 | 摂取物・嚥下方法が健康高齢男性の喉頭挙上距離・ピーク速度に及ぼす効果 |
| 100083 | 2-6-212 | 口演 | 業務② | 6月24日 | 10:10～11:10 | 2 | 第6会場 | オンライン臨床での使用も可能なST向け言語訓練用アプリ「Cotoba System α」の開発 |
| 100084 | 2-6-213 | 口演 | 業務② | 6月24日 | 10:10～11:10 | 3 | 第6会場 | 離島におけるオンライン発達支援の試み～竹富町ハレカラプロジェクトでの実践報告～ |
| 100085 | 1-4-14 | 口演 | 摂食嚥下障害② | 6月23日 | 9:30～10:30 | 7 | 第4会場 | 発症から15年の経過で人工呼吸器離脱、胃瘻閉鎖、気管切開閉鎖に至った重症筋無力症の一例 |
| 100086 | 2-4-150 | 口演 | 成人発声発語① | 6月24日 | 9:00～10:00 | 1 | 第4会場 | パーキンソン病に対するST介入効果の検証～当院における短期入院プログラムを中心に～ |
| 100087 | 1-6-109 | 口演 | 神経発達症/神経発達障害② | 6月23日 | 14:40～15:20 | 4 | 第6会場 | 高等教育機関学生の読み書き困難感が読字・書字課題遂行や交感神経活動に与える影響 |
| 100088 | 1-6-89 | 口演 | 失語症③ | 6月23日 | 10:40～11:30 | 2 | 第6会場 | 重度非流暢性失語症の1例におけるコミュニケーションの実用性の変化 |
| 100089 | 2-4-151 | 口演 | 成人発声発語① | 6月24日 | 9:00～10:00 | 2 | 第4会場 | PLPを用いた発語訓練により改善した偽性球麻痺による重度dysarthriaの一例 |
| 100090 | 1-6-113 | 口演 | 音声 | 6月23日 | 15:30～16:20 | 3 | 第6会場 | COVID-19罹患後に呈した嚙声に対する音声治療の経験 |
| 100091 | 1-4-34 | 口演 | 摂食嚥下障害③ | 6月23日 | 16:30～17:20 | 2 | 第4会場 | コロナ禍における重度嚥下障害症例支援 -当院回復期リハビリテーション病棟において- |
| 100092 | 2-4-168 | 口演 | 摂食嚥下障害⑨ | 6月24日 | 11:20～12:20 | 5 | 第4会場 | 嚥下訓練に加え喉頭気管分離術や補綴器具の使用で経口摂取再獲得が実現した一例 |
| 100093 | 1-6-90 | 口演 | 失語症③ | 6月23日 | 10:40～11:30 | 3 | 第6会場 | 左被殻出血により感覚性失語を呈した若年症例-血腫量が多いにも関わらず失語症状が寛解した要因について- |
| 100094 | 2-3-132 | 口演 | 失語症④ | 6月24日 | 10:10～11:10 | 3 | 第3会場 | 非流暢型失語症1例に対するMelodic Intonation Therapy日本語版の有効性-文表出に関する検討- |
| 100095 | 2-3-141 | 口演 | 摂食嚥下障害⑧ | 6月24日 | 11:20～12:20 | 5 | 第3会場 | 当院での摂食機能療法適正運用に向けての取り組み |

| 登録番号 | 口演番号 | 発表形式 | セッション名 | 日にち | 時間 | 発表順 | 会場 | 演題名 |
|--------|---------|------|------------------|-------|-------------|-------|--------|--|
| 100096 | 2-6-214 | 口演 | 業務② | 6月24日 | 10:10～11:10 | 4 | 第6会場 | オンラインによる言語指導について |
| 100097 | P-2-8 | ポスター | 摂食嚥下 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 社会福祉施設における言語聴覚士の役割について—障害者支援施設での活動紹介— |
| 100098 | 1-4-9 | 口演 | 摂食嚥下障害② | 6月23日 | 9:30～10:30 | 2 | 第4会場 | 慢性期脳卒中により嚥下機能の低下がみられた患者に対し、MTPSSEによって機能向上がみられた1症例 |
| 100099 | P-1-31 | ポスター | 生活期リハ | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 在宅療養中に気管切開カニューレからの離脱、3食経口摂取に至った1症例 |
| 100100 | 1-6-102 | 口演 | 成人聴覚 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 4 | 第6会場 | 他所購入補聴器の調整例の検討 |
| 100101 | 2-6-211 | 口演 | 業務② | 6月24日 | 10:10～11:10 | 1 | 第6会場 | オンライン臨床の評価と展望 ～ST不在地域における言語発達障害児の支援の検証～ |
| 100102 | 1-4-10 | 口演 | 摂食嚥下障害② | 6月23日 | 9:30～10:30 | 3 | 第4会場 | 脳血管障害患者の嚥下機能改善に影響を与える因子の検討 |
| 100103 | P-2-66 | ポスター | 地域包括ケア | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 発達障がいのある中高生達が試しやすい地域交流の一例 ～マイプロジェクト活動を通してのアンケート調査～ |
| 100104 | 1-4-28 | 口演 | 失語症② | 6月23日 | 15:30～16:20 | 2 | 第4会場 | 病巣が異なる超皮質性運動失語2例の検討 |
| 100105 | 1-4-22 | 口演 | 失語症① | 6月23日 | 14:40～15:20 | 1 | 第4会場 | 左側頭葉の強い萎縮に比し、失語症状が軽微であった非右利き意味型進行性失語の1例 |
| 100106 | 2-4-174 | 口演 | 神経発達症／神経発達障害③ | 6月24日 | 14:40～15:30 | 4 | 第4会場 | 児童発達支援事業における言語聴覚士による個別療育と集団療育の連携 発達の視点で2歳児の遊びをピックアップしたシートの活用 |
| 100107 | 1-5-73 | 口演 | 摂食嚥下障害⑥ | 6月23日 | 15:30～16:20 | 5 | 第5会場 | 口腔準備期から咽頭期開始までの命令嚥下時間とRSST成績との関連を検討する |
| 100108 | 1-6-85 | 口演 | 神経発達症／神経発達障害① | 6月23日 | 9:30～10:30 | 5 | 第6会場 | 入学前の言語能力と就学先の実態 |
| 100109 | 1-4-19 | 口演 | 卒前・卒後教育 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 5 | 第4会場 | 大学病院の聴覚専任言語聴覚士における業務改善 |
| 100110 | 2-5-189 | 口演 | 高次脳機能障害③ | 6月24日 | 10:10～11:10 | 6 | 第5会場 | 脳梗塞により病態への「気づき」が低下した高次脳機能障害患者に対する「振り返りメモ」の効果の一例について |
| 100111 | 2-3-131 | 口演 | 失語症④ | 6月24日 | 10:10～11:10 | 2 | 第3会場 | 短文節文の音読・表出訓練によって動詞の喚語能力および文発話が改善した失語症例 |
| 100112 | 1-4-38 | 口演 | 摂食嚥下障害③ | 6月23日 | 16:30～17:20 | 6 | 第4会場 | 心疾患加療後廃用で回復期リハビリテーション病院に入院した嚥下障害合併例の言語聴覚士介入の必要性 |
| 100113 | 1-5-62 | 口演 | 小児聴覚② | 6月23日 | 13:30～14:30 | 6 | 第5会場 | 知的障害・自閉スペクトラム症と聴覚障害との重複例の人工内耳再装着に向けての取り組み |
| 100114 | 2-6-220 | 口演 | 失語症⑦ | 6月24日 | 11:20～12:20 | 3 | 第6会場 | 急性期に音韻失読を呈した交叉性失語の一例 |
| 100115 | P-1-9 | ポスター | 摂食嚥下 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 言語聴覚士と学生のVF評価時における観察部位の相違について |
| 100116 | 2-3-129 | 口演 | 業務① | 6月24日 | 9:00～10:00 | 7 | 第3会場 | 保護者の主訴と評価が異なった18例の検討 |
| 100117 | P-2-10 | ポスター | 摂食嚥下 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 胃2/3切除術後、右前頭葉梗塞を生じ嘔吐を繰り返したことで身体機能・嚥下機能低下が生じた1症例 |
| 100118 | 2-4-169 | 口演 | 摂食嚥下障害⑨ | 6月24日 | 11:20～12:20 | 6 | 第4会場 | 上下顎の舌接触補助床により摂食嚥下障害/構音障害の改善を認めた舌裂傷症例 |
| 100119 | 2-4-155 | 口演 | 成人発声発語① | 6月24日 | 9:00～10:00 | 6 | 第4会場 | 日本語話者の発声失行におけるプロソディーの特性:アクセントの音響学的分析とカットオフ値の検討 |
| 100120 | 1-6-103 | 口演 | 成人聴覚 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 5 | 第6会場 | 軟骨伝導補聴器を試聴した症例の購入に影響を与えた要因 |
| 100121 | 2-5-186 | 口演 | 高次脳機能障害③ | 6月24日 | 10:10～11:10 | 3 | 第5会場 | 適切な認知能力の評価により歩行能力が安定した事例 |
| 100122 | 1-6-107 | 口演 | 神経発達症／神経発達障害② | 6月23日 | 14:40～15:20 | 2 | 第6会場 | 舌小帯短縮症への舌小帯切開術とリハビリテーションの効果の検討 |
| 100123 | 1-6-117 | 口演 | 高次脳機能障害① | 6月23日 | 16:30～17:20 | 1 | 第6会場 | トグル入力と触覚フィードバックによりスマートフォン操作が可能となったBalint症候群の一例 |
| 100124 | 1-5-42 | 口演 | 失語症・高次脳機能 | 6月23日 | 9:30～10:30 | 4 | 第5会場 | 訪問リハの取り組みにより生活期の「話す・食べる」を支援した一例 |
| 100125 | 2-4-160 | 口演 | 成人発声発語② | 6月24日 | 10:10～11:10 | 4 | 第4会場 | 気管カニューレ装着後、合併症を生じた患者への対応-当院におけるSTの役割- |
| 100126 | 2-4-170 | 口演 | 摂食嚥下障害⑨ | 6月24日 | 11:20～12:20 | 7 | 第4会場 | 延髄外側梗塞患者における食塊の食道入口部通過側の検討～球状バルーン引き抜き抵抗にて評価した症例～ |
| 100127 | 2-6-221 | 口演 | 失語症⑦ | 6月24日 | 11:20～12:20 | 4 | 第6会場 | 右手利き右半球損傷により失読失書を呈した一例 |
| 100128 | 2-6-219 | 口演 | 失語症⑦ | 6月24日 | 11:20～12:20 | 2 | 第6会場 | 音韻失読の神経解剖学的検討 |
| 100129 | 1-4-11 | 口演 | 摂食嚥下障害② | 6月23日 | 9:30～10:30 | 4 | 第4会場 | 重度嚥下障害にリハビリテーションが奏功したWallenberg症候群の一例 |
| 100130 | 2-3-128 | 口演 | 業務① | 6月24日 | 9:00～10:00 | 6 | 第3会場 | 小児発声失行と考えられた2事例の発話特徴の検討:英語圏の基準との比較 |
| 100131 | P-1-67 | ポスター | 神経発達症/神経発達障害・その他 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 自閉スペクトラム症及びその傾向を持つ児の初語について |
| 100132 | 2-6-222 | 口演 | 失語症⑦ | 6月24日 | 11:20～12:20 | 5 | 第6会場 | 視覚-運動処理過程のタイピング障害を呈したと考えられる失語症例 |
| 100133 | 2-5-191 | 口演 | 失語症⑤ | 6月24日 | 11:20～12:20 | 1 | 第5会場 | 学齢期に脳出血を呈し、右同名半盲と言語症状が残存した一例 |
| 100134 | 1-3-6 | 口演 | 摂食嚥下障害① | 6月23日 | 9:30～10:30 | 6 | 第3会場 | 摂食嚥下障害患者における最大舌圧と栄養指標・FIM利得との関連 |
| 100135 | 1-6-87 | 口演 | 神経発達症／神経発達障害① | 6月23日 | 9:30～10:30 | 7 | 第6会場 | 「心を育てる」家族指導について～インリアルアプローチを中心に～ |
| 100136 | 1-5-52 | 口演 | 小児聴覚① | 6月23日 | 11:30～12:10 | 1 | 第5会場 | 言語発達遅滞を伴った軽中等度難聴児1例の補聴器着用と訓練経過についての検討 |
| 100137 | 1-5-64 | 口演 | 摂食嚥下障害⑤ | 6月23日 | 14:40～15:20 | 1 | 第5会場 | 長期間経口摂取の経験がなかったが、適切な経験により経口摂取が可能となった一例 |
| 100138 | 1-6-111 | 口演 | 音声 | 6月23日 | 15:30～16:20 | 1 | 第6会場 | Beckwith-Wiedemann症候群の舌形成術後の構音発達経過について |
| 100139 | 2-6-230 | 口演 | 失語症⑧ | 6月24日 | 13:40～14:30 | 6 | 第6会場 | 急性期における失語症の言語評価開始時期について |
| 100141 | 1-6-96 | 口演 | ガンリハビリテーション | 6月23日 | 11:30～12:10 | 3 | 第6会場 | 上咽頭原発悪性リンパ腫により両側舌下神経麻痺を呈した症例 |
| 100142 | P-1-25 | ポスター | 回復期リハ | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 嚥下障害を呈した廃用症候群患者の食事摂取状況・経口摂取移行に関する実態調査 |
| 100143 | 2-6-223 | 口演 | 失語症⑦ | 6月24日 | 11:20～12:20 | 6 | 第6会場 | 右の頭頂葉梗塞後に音韻性失名辞を呈した交叉性失語の1例 |

| 登録番号 | 口演番号 | 発表形式 | セッション名 | 日にち | 時間 | 発表順 | 会場 | 演題名 |
|--------|---------|------|------------------|-------|-------------|-------|--------|--|
| 100144 | 1-5-65 | 口演 | 摂食嚥下障害⑤ | 6月23日 | 14:40～15:20 | 2 | 第5会場 | 両側末梢性顔面神経麻痺による口唇閉鎖不全に対してLower Lip-lifting braceを使用し、安定した経口摂取につながった1症例 |
| 100145 | 1-4-29 | 口演 | 失語症② | 6月23日 | 15:30～16:20 | 3 | 第4会場 | 言語訓練終了後に機能低下を生じたBroca領域失語症例に対する再訓練後の機能変化—言語機能と認知予備力から機能回復の要因を考える— |
| 100146 | P-2-54 | ポスター | 高次脳機能 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 右下同名性四分盲と失語症を呈したものの自動車運転再開に至った一例 |
| 100147 | P-1-89 | ポスター | 音声 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 機能性発声障害1症例における4年間の長期治療経過 |
| 100148 | P-1-81 | ポスター | 業務／その他 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 滋賀県の特別支援教育における外部専門家活動報告～学校環境でSTが今できること～ |
| 100149 | 2-5-179 | 口演 | 高次脳機能障害② | 6月24日 | 9:00～10:00 | 3 | 第5会場 | 浸透圧性脱髄症候群により高次脳機能障害を呈し、良好な経過を辿った一例 |
| 100150 | 2-5-190 | 口演 | 高次脳機能障害③ | 6月24日 | 10:10～11:10 | 7 | 第5会場 | 脳卒中後の病識低下に対し、メタ認知的な知識とオンラインアウェアネスの相互作用を支持するアプローチにより気づきの段階が進んだ3症例 |
| 100151 | 2-5-178 | 口演 | 高次脳機能障害② | 6月24日 | 9:00～10:00 | 2 | 第5会場 | 自己免疫性辺縁系脳炎により重度の前向き健忘を呈し、代償手段の定着が可能となった一例 |
| 100152 | P-2-84 | ポスター | 業務／その他 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 特別支援学校の医療等外部専門家との連携事業におけるオンライン支援 |
| 100153 | 1-3-7 | 口演 | 摂食嚥下障害① | 6月23日 | 9:30～10:30 | 7 | 第3会場 | 認知機能低下が食事形態選択に及ぼす影響—嚥下内視鏡検査(VE)による検討— |
| 100154 | P-2-36 | ポスター | 失語症 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 落ち込みが強い重度混合失語患者へのSTを中心としたリハビリチームの関わり |
| 100155 | P-2-26 | ポスター | 回復期リハ | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 重度の栄養障害に至った仮性球麻痺患者に対するアプローチ |
| 100156 | 1-5-58 | 口演 | 小児聴覚② | 6月23日 | 13:30～14:30 | 2 | 第5会場 | Charcot-Marie-Tooth病に伴う重度難聴に対し人工内耳埋め込み術を施行した一例 |
| 100157 | 1-6-91 | 口演 | 失語症③ | 6月23日 | 10:40～11:30 | 4 | 第6会場 | 生活行動を注意深く観察し対応を変えたことでコール可能となった重度失語症の一例 |
| 100158 | 1-6-104 | 口演 | 成人聴覚 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 6 | 第6会場 | 補聴器外来を受診した身体障害者福祉法該当症例に関する検討～聴覚障害6級2(一側90dBHL以上、対側50dBHL以上)の補聴器の装着側と聴力像～ |
| 100159 | 2-3-144 | 口演 | 感染症／卒前・卒後教育 | 6月24日 | 14:40～15:30 | 1 | 第3会場 | 全身倦怠感を主訴とするコロナ罹患後症状を有する症例への取り組み |
| 100160 | 1-4-12 | 口演 | 摂食嚥下障害② | 6月23日 | 9:30～10:30 | 5 | 第4会場 | 延髄梗塞によって重度嚥下障害を呈した症例～ワレンベルグ症候群に対してのバルーン法～ |
| 100161 | 2-5-202 | 口演 | 地域包括ケア | 6月24日 | 14:40～15:30 | 5 | 第5会場 | 在宅高齢者に対するケアプランへの言語聴覚士の組み入れと関連する要因の検討 |
| 100162 | 1-5-53 | 口演 | 小児聴覚① | 6月23日 | 11:30～12:10 | 2 | 第5会場 | 地域の中学校に在籍する難聴生徒の情報保障に対する心理的葛藤—面談を通して見えてきた難聴生徒3人の思い— |
| 100163 | 2-6-204 | 口演 | 失語症⑥ | 6月24日 | 9:00～10:00 | 1 | 第6会場 | 大阪府における失語症の啓発活動 |
| 100165 | 1-4-23 | 口演 | 失語症① | 6月23日 | 14:40～15:20 | 2 | 第4会場 | semantic aphasia(Luria)の症状を呈していた1症例 |
| 100166 | 1-6-95 | 口演 | ガンリハビリテーション | 6月23日 | 11:30～12:10 | 2 | 第6会場 | 集学的介入により誤嚥予防と嚥下機能改善を認めた高齢悪性軟部腫瘍の一例 |
| 100167 | 1-6-98 | 口演 | ガンリハビリテーション | 6月23日 | 11:30～12:10 | 5 | 第6会場 | 家族との関わりにより訓練意欲が向上した舌癌術後の症例—コロナ禍に行った取り組み— |
| 100170 | P-1-75 | ポスター | 神経発達症/神経発達障害・その他 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | Beckwith-Weidemann Syndromeに対する舌縮小術後に構音訓練を要した2症例 |
| 100171 | 1-5-54 | 口演 | 小児聴覚① | 6月23日 | 11:30～12:10 | 3 | 第5会場 | 学童期の聴覚障害児における比喩・皮肉文理解に關する要因について |
| 100172 | 1-5-57 | 口演 | 小児聴覚② | 6月23日 | 13:30～14:30 | 1 | 第5会場 | 2歳児の語彙発達における名詞の音形式の特徴—保護者への調査票を用いた分析からの検討 |
| 100173 | 2-5-200 | 口演 | 地域包括ケア | 6月24日 | 14:40～15:30 | 3 | 第5会場 | 認定栄養ケア・ステーション「カムカムスワロー」での取り組み～摂食嚥下障害患者が気軽に外食できる街づくりを目指して～ |
| 100174 | 2-5-199 | 口演 | 地域包括ケア | 6月24日 | 14:40～15:30 | 2 | 第5会場 | 当県飲食店における嚥下食の開発と摂食嚥下障害患者の外食支援 |
| 100175 | 2-6-210 | 口演 | 失語症⑥ | 6月24日 | 9:00～10:00 | 7 | 第6会場 | 認知症への関わりに関する他職種の認識～アンケート調査の結果から～ |
| 100176 | P-1-37 | ポスター | 失語症 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | Multi-Modality Aphasia Therapy-Japanese version (M-MAT-J) の臨床効果 第1報 -神経心理学的検査の結果について- |
| 100177 | 1-4-24 | 口演 | 失語症① | 6月23日 | 14:40～15:20 | 3 | 第4会場 | 発語失行と開鼻音を呈した進行性非流暢性失語の一例 |
| 100179 | 2-4-162 | 口演 | 成人発声発語② | 6月24日 | 10:10～11:10 | 6 | 第4会場 | Hunt症候群により顔面神経麻痺を呈した患者に対し低周波治療を実施した一例 |
| 100180 | 1-6-97 | 口演 | ガンリハビリテーション | 6月23日 | 11:30～12:10 | 4 | 第6会場 | 当科で化学放射線療法を行った頭頸部がん患者に対して嚥下造影検査を実施-言語聴覚士としての関わり- |
| 100181 | 1-6-114 | 口演 | 音声 | 6月23日 | 15:30～16:20 | 4 | 第6会場 | パーキンソン病における音声言語の経時的変化について |
| 100182 | 2-6-229 | 口演 | 失語症⑧ | 6月24日 | 13:40～14:30 | 5 | 第6会場 | 回復期リハビリテーション病棟入院の失語症患者を対象にした「簡易失語症検査」の作成—信頼性、妥当性、反応性の検討— |
| 100183 | 2-6-225 | 口演 | 失語症⑧ | 6月24日 | 13:40～14:30 | 1 | 第6会場 | 回復期失語症例における発話に関わる成績の序列と改善に関する検討 |
| 100184 | P-2-68 | ポスター | 神経発達症/神経発達障害・その他 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 幼児期における名前書字の発達と言語機能の関連 |
| 100185 | 2-6-231 | 口演 | 失語症⑨ | 6月24日 | 14:40～15:30 | 1 | 第6会場 | 失語症のある人の会話にみられる特徴-会話分析の手法を用いて- |
| 100186 | 2-3-142 | 口演 | 摂食嚥下障害⑧ | 6月24日 | 11:20～12:20 | 6 | 第3会場 | 介護老人保健施設における言語聴覚士の役割 -超高齢入所者の能力を生かすために- |
| 100187 | P-1-55 | ポスター | 卒前・卒後教育 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 言語聴覚士養成課程の学生における臨床実習前の客観的臨床能力試験と自己効力感との関連性 |
| 100188 | P-1-49 | ポスター | 高次脳機能 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | パーキンソン病患者のBADS成績の傾向 |
| 100189 | P-1-19 | ポスター | 摂食嚥下 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 脳幹病変により重度嚥下障害を呈したミトコンドリア病の一例 |
| 100190 | P-1-11 | ポスター | 摂食嚥下 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 食事開始時期は誤嚥性肺炎患者の「経口摂取の再獲得」に影響を与えるか |
| 100191 | P-1-83 | ポスター | 業務／その他 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 言語聴覚士の社会的認知度と啓蒙活動の必要性 |
| 100192 | 1-5-74 | 口演 | 摂食嚥下障害⑥ | 6月23日 | 15:30～16:20 | 6 | 第5会場 | ネーザルハイフロー(NHF)装着下における健常者を対象としたにおい知覚の評価 |
| 100193 | P-2-38 | ポスター | 失語症 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | Multi-Modality Aphasia Therapy-Japanese version (M-MAT-J) の臨床効果 第2報 -CALとM-MAT-Jの主観的印象評価の結果について- |
| 100194 | 2-3-143 | 口演 | 摂食嚥下障害⑧ | 6月24日 | 11:20～12:20 | 7 | 第3会場 | 中高年ろう者の摂食嚥下機能維持に関する課題:最大舌圧測定を通して |

| 登録番号 | 口演番号 | 発表形式 | セッション名 | 日にち | 時間 | 発表順 | 会場 | 演題名 |
|--------|---------|------|---------------|-------|-------------|-------|--------|--|
| 100195 | 1-5-55 | 口演 | 小児聴覚① | 6月23日 | 11:30～12:10 | 4 | 第5会場 | 徳島県における難聴児への聴覚管理・聴覚補償に関する連携体制について |
| 100196 | 1-5-63 | 口演 | 小児聴覚② | 6月23日 | 13:30～14:30 | 7 | 第5会場 | 絵本の読みかきかせにおける養育者への支援-難聴幼児の注視点表示を用いた評価とその成果 |
| 100197 | 1-6-116 | 口演 | 音声 | 6月23日 | 15:30～16:20 | 6 | 第6会場 | 機能性構音障害と思われる未就学児へのアプローチ-保育士との他職種連携- |
| 100198 | 1-5-45 | 口演 | 失語症・高次脳機能 | 6月23日 | 9:30～10:30 | 7 | 第5会場 | 回復期脳卒中患者の社会参加支援～通所リハビリ利用者との交流におけるマッチングシートの活用～ |
| 100199 | 2-6-209 | 口演 | 失語症⑥ | 6月24日 | 9:00～10:00 | 6 | 第6会場 | 失語症者向け意思疎通支援者養成講習会における質問紙を用いた知識の確認について |
| 100200 | P-2-56 | ポスター | 卒前・卒後教育 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 当院言語聴覚療法部門における臨床教育の“これまで”と“これから” |
| 100201 | 1-4-37 | 口演 | 摂食嚥下障害③ | 6月23日 | 16:30～17:20 | 5 | 第4会場 | 呼吸パターンの変動が、一時的に嚥下機能を低下させた誤嚥性肺炎後の廃用症候群の一例～嚥下造影検査による比較検討～ |
| 100202 | 1-4-31 | 口演 | 失語症② | 6月23日 | 15:30～16:20 | 5 | 第4会場 | 左前頭葉損傷により音韻性失名詞を認めた一例 |
| 100203 | P-1-21 | ポスター | 感染症 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | COVID-19感染による集中治療後に嚥下障害をきたした症例 |
| 100204 | P-1-23 | ポスター | 感染症 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 当院COVID-19患者に対するS T介入状況の変化について |
| 100205 | 2-5-201 | 口演 | 地域包括ケア | 6月24日 | 14:40～15:30 | 4 | 第5会場 | STが中心となり地域多職種連携をとりオーラルフレイル予防運動を導入した効果と課題 |
| 100206 | 1-5-80 | 口演 | 摂食嚥下障害⑦ | 6月23日 | 16:30～17:20 | 6 | 第5会場 | パーキンソン病の栄養状態と口腔・摂食嚥下機能及びその他の関連要因について |
| 100207 | 36953 | 口演 | 摂食嚥下障害① | 6月23日 | 9:30～10:30 | 3 | 第3会場 | 嚥下障害のある重症ADL患者で退院後に関する因子の検討 |
| 100208 | P-1-29 | ポスター | 生活期リハ | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 利用状況からみる遠隔リハビリテーションの課題と今後の可能性 |
| 100209 | 2-4-161 | 口演 | 成人発声発語② | 6月24日 | 10:10～11:10 | 5 | 第4会場 | 外部施設からPLP製作を依頼され製作した脳梗塞後の構音障害患者の一例 |
| 100210 | 2-3-134 | 口演 | 失語症④ | 6月24日 | 10:10～11:10 | 5 | 第3会場 | 失語症者に対する経頭蓋直流電気刺激(tDCS)を用いた書字訓練の効果 |
| 100212 | 1-6-84 | 口演 | 神経発達症／神経発達障害① | 6月23日 | 9:30～10:30 | 4 | 第6会場 | 矯正歯科診療所内に開設したSTの現状-初診時年齢と紹介元の変化- |
| 100213 | 1-6-106 | 口演 | 神経発達症／神経発達障害② | 6月23日 | 14:40～15:20 | 1 | 第6会場 | 状況に応じた三語文のような音声表出があったものの、名詞呼称が困難な一例 |
| 100214 | P-2-12 | ポスター | 摂食嚥下 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 上下顎骨形成術後に発生したTapias症候群により摂食嚥下障害を呈した一例 |
| 100215 | 2-5-196 | 口演 | 失語症⑤ | 6月24日 | 11:20～12:20 | 6 | 第5会場 | 脳血管障害後の漢字失書例における漢字形態課題を用いた障害段階の分析 |
| 100216 | P-1-39 | ポスター | 失語症 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 栃木県における失語症者向け意思疎通支援者の派遣事業展開に向けた今後の課題 |
| 100217 | 1-6-88 | 口演 | 失語症③ | 6月23日 | 10:40～11:30 | 1 | 第6会場 | 「外傷性くも膜下出血により失語症を呈した外国語話者への評価・治療に難渋した一例」 |
| 100218 | 1-5-66 | 口演 | 摂食嚥下障害⑤ | 6月23日 | 14:40～15:20 | 3 | 第5会場 | 嚥下外来の開設により医療・介護施設間の連携による食支援を図った一例 |
| 100219 | P-1-65 | ポスター | 地域包括ケア | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | ことばとコミュニケーションの身近な相談先としてのST～「やっとな繋がった!」吃音・構音・場面緘黙の相談から見えてきたこと～ |
| 100220 | 1-4-32 | 口演 | 失語症② | 6月23日 | 15:30～16:20 | 6 | 第4会場 | 脳梗塞により小字症を呈した一例への外的刺激の検討 |
| 100221 | 1-3-1 | 口演 | 摂食嚥下障害① | 6月23日 | 9:30～10:30 | 1 | 第3会場 | 誤嚥性肺炎患者の直接訓練開始と3食経口摂取までの日数-退院時経口摂取可否による比較- |
| 100222 | 1-6-83 | 口演 | 神経発達症／神経発達障害① | 6月23日 | 9:30～10:30 | 3 | 第6会場 | 側音化構音症例の訓練による構音動態の変化-エレクトロパトグラフィを用いた観察- |
| 100223 | P-2-76 | ポスター | 業務／その他 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 岐阜地区内の幼児教育機関における発音不明瞭等の心配事を抱える児の支援体制に関する調査 |
| 100224 | P-1-77 | ポスター | 業務／その他 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 学校教員の言語聴覚士の理解度に関する調査 |
| 100225 | 2-5-195 | 口演 | 失語症⑤ | 6月24日 | 11:20～12:20 | 5 | 第5会場 | スマートフォンの文字入力障害を呈した左前頭葉損傷の1例 |
| 100226 | P-1-85 | ポスター | 成人発声発語 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 失調性ディサシア患者に対し日本語版Voice Handicap Indexを活用し、声のQOL向上を試みた一例 |
| 100227 | 1-5-67 | 口演 | 摂食嚥下障害⑤ | 6月23日 | 14:40～15:20 | 4 | 第5会場 | 電気刺激による実用的嚥下プロトコル(ESP™)療法が奏功した2症例 |
| 100228 | P-1-13 | ポスター | 摂食嚥下 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | バルーン訓練法により常食での経口摂取が可能となった重度嚥下障害患者の一例 |
| 100229 | 1-4-20 | 口演 | 卒前・卒後教育 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 6 | 第4会場 | 「学校教育における言語聴覚士啓発リーフレット」利活用状況 一都道府県士会・言語聴覚士養成校アンケート調査より |
| 100230 | 1-5-71 | 口演 | 摂食嚥下障害⑥ | 6月23日 | 15:30～16:20 | 3 | 第5会場 | 急性期病院に入院中の患者における水とろみ水を用いた兵頭スコアと経口摂取状況の関係:過去起点前向きコホート研究による検証 |
| 100231 | 2-6-235 | 口演 | 失語症⑨ | 6月24日 | 14:40～15:30 | 5 | 第6会場 | 病前の社会活動が一部再開できた失語事例 |
| 100232 | P-2-40 | ポスター | 失語症 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 視覚的に経過を提示し説明を行ったことで、病識の向上と意欲的な言語訓練に繋がった皮質下性失語の一症例 |
| 100233 | 1-5-46 | 口演 | 摂食嚥下障害④ | 6月23日 | 10:40～11:30 | 1 | 第5会場 | 有棘赤血球舞蹈症例の摂食嚥下障害 ～脳深部刺激療法を施行した2症例～ |
| 100234 | 2-4-156 | 口演 | 成人発声発語① | 6月24日 | 9:00～10:00 | 7 | 第4会場 | 嚥下機能異常を会話から検出可能な診断用人工知能(AI)の開発 -健常者の構音評価- |
| 100235 | P-2-64 | ポスター | 地域包括ケア | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 地域言語聴覚士団体による中高生向け普及啓発活動の取り組み ～第14回八王子言語聴覚士ネットワーク市民公開講座開催webを通して～ |
| 100236 | 2-6-218 | 口演 | 失語症⑦ | 6月24日 | 11:20～12:20 | 1 | 第6会場 | 仮名単語の書字で濁点の処理に困難を認めた2例 |
| 100237 | 1-4-18 | 口演 | 卒前・卒後教育 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 4 | 第4会場 | 言語聴覚士臨床実習教育に関する課題-臨床実習施設のアンケート結果から- |
| 100238 | 1-4-15 | 口演 | 卒前・卒後教育 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 1 | 第4会場 | 「学校教育における言語聴覚士啓発リーフレット」利活用状況 - 教育委員会アンケート調査より- |
| 100239 | P-2-30 | ポスター | 生活期リハ | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | とろみ剤導入に抵抗を示した地域で生活する利用者が約1年の支援で定着に至った1例 |
| 100240 | 1-6-112 | 口演 | 音声 | 6月23日 | 15:30～16:20 | 2 | 第6会場 | 音声にてre-emergent tremor を呈したパーキンソン病例 |
| 100241 | P-2-14 | ポスター | 摂食嚥下 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 当院における肺炎患者の転帰に関する検討～摂食嚥下機能の側面から～ |
| 100242 | P-2-90 | ポスター | 音声 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 嗄声の検出にケプストラム分析が有効であった球脊髄性筋萎縮症の1例 |

| 登録番号 | 口演番号 | 発表形式 | セッション名 | 日にち | 時間 | 発表順 | 会場 | 演題名 |
|--------|---------|------|------------------|-------|-------------|-------|--------|---|
| 100243 | 1-4-27 | 口演 | 失語症② | 6月23日 | 15:30～16:20 | 1 | 第4会場 | 呼称場面で多彩な変化反復を含む語の探索をした症例 |
| 100244 | 2-3-147 | 口演 | 感染症／卒前・卒後教育 | 6月24日 | 14:40～15:30 | 4 | 第3会場 | Covid-19罹患後、ワレンベルグ症候群を発生し診断・治療までに時間を要した一症例 |
| 100245 | 2-4-157 | 口演 | 成人発声発語② | 6月24日 | 10:10～11:10 | 1 | 第4会場 | 脳卒中後の構音障害者における自動音声認識を用いた単音節明瞭度評価の有用性の検討 |
| 100246 | P-2-46 | ポスター | 失語症 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 福島県失語症者のつどいの歩み |
| 100247 | 2-6-206 | 口演 | 失語症⑥ | 6月24日 | 9:00～10:00 | 3 | 第6会場 | 2022年度福岡県「失語症者向け意思疎通支援事業」の報告1ーOn-the-Job Trainingによるスキルアップの実施ー |
| 100248 | 1-5-47 | 口演 | 摂食嚥下障害④ | 6月23日 | 10:40～11:30 | 2 | 第5会場 | 誤嚥防止術を施行したパーキンソン病3症例の臨床的背景と効果について |
| 100249 | P-2-20 | ポスター | 感染症 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 嚥下障害を有する新型コロナウイルス感染症患者の食事摂取への取り組み |
| 100250 | 2-3-139 | 口演 | 摂食嚥下障害⑧ | 6月24日 | 11:20～12:20 | 3 | 第3会場 | 精神科病院における言語聴覚療法の現状と課題 |
| 100251 | P-1-63 | ポスター | 地域包括ケア | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 愛媛県における地域リハビリテーション活動推進の現状と課題について |
| 100252 | 1-5-43 | 口演 | 失語症・高次脳機能 | 6月23日 | 9:30～10:30 | 5 | 第5会場 | 重度開口制限に対するチーム・リハビリテーションー歯状核赤核淡蒼球レイ体萎縮症の一例ー |
| 100253 | 2-3-127 | 口演 | 業務① | 6月24日 | 9:00～10:00 | 5 | 第3会場 | 発達障害児に対するST個別訓練と小集団療育の意義-双方の立場の支援経験から- |
| 100254 | 1-5-59 | 口演 | 小児聴覚② | 6月23日 | 13:30～14:30 | 3 | 第5会場 | 健常児・健常成人における動詞の産出傾向 |
| 100255 | P-2-22 | ポスター | 感染症 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | COVID-19患者に対する言語聴覚士(ST)介入の実態-第1波から第8波の変化- |
| 100256 | 2-4-153 | 口演 | 成人発声発語① | 6月24日 | 9:00～10:00 | 4 | 第4会場 | Dysarthriaのある話者における第2フォルマント移動と自然度の関連 |
| 100257 | 2-6-228 | 口演 | 失語症⑧ | 6月24日 | 13:40～14:30 | 4 | 第6会場 | 音声自動認識システムを用いた外国語アクセントの定量的評価～F0:基本周波数の計測～ |
| 100258 | 2-6-207 | 口演 | 失語症⑥ | 6月24日 | 9:00～10:00 | 4 | 第6会場 | 2022年度福岡県「失語症者向け意思疎通支援事業」の報告2ーOJT派遣による同行支援事例ー |
| 100259 | 2-4-163 | 口演 | 成人発声発語② | 6月24日 | 10:10～11:10 | 7 | 第4会場 | 発話速度の違いが交互反復構音時の舌口蓋接触に及ぼす影響についてーエレクトロパトグラフィを用いた実験的研究ー |
| 100260 | P-1-15 | ポスター | 摂食嚥下 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 舌圧改善により嚥下機能が向上したオーラルフレイルの高齢患者ーAMSDを用いた分析- |
| 100261 | 2-4-152 | 口演 | 成人発声発語① | 6月24日 | 9:00～10:00 | 3 | 第4会場 | 短期間でラクナ梗塞を繰り返した症例における母音の音響分析による介入効果の判定 |
| 100262 | P-2-16 | ポスター | 摂食嚥下 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 頸椎後方固定術後に、サルコペニアにより急激に嚥下機能が低下したと思われる一症例 |
| 100263 | 2-5-185 | 口演 | 高次脳機能障害③ | 6月24日 | 10:10～11:10 | 2 | 第5会場 | ミトコンドリア脳筋症により聴覚失認を呈した一例 |
| 100265 | 1-5-68 | 口演 | 摂食嚥下障害⑤ | 6月23日 | 14:40～15:20 | 5 | 第5会場 | 気管切開、人工呼吸器管理下にある重度の呼吸障害を呈した21トリソミー児の経口摂取再開の経験 |
| 100266 | P-1-17 | ポスター | 摂食嚥下 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 呼吸機能低下と嚥下障害を主症状とした重症筋無力症の一例 |
| 100267 | 1-6-119 | 口演 | 高次脳機能障害① | 6月23日 | 16:30～17:20 | 3 | 第6会場 | 屋外移動獲得を目標とした回復期地誌の見当識障害症例に対する、自宅環境での屋外歩行に向けた事前準備の重要性 |
| 100268 | 1-5-44 | 口演 | 失語症・高次脳機能 | 6月23日 | 9:30～10:30 | 6 | 第5会場 | 各種地域サービスを利用する失語症者のQOLおよびIADLの比較 |
| 100269 | 2-3-123 | 口演 | 業務① | 6月24日 | 9:00～10:00 | 1 | 第3会場 | 北九州市開業小児科に勤務するSTが行う業務と連携の実態報告 |
| 100270 | P-1-91 | ポスター | 成人聴覚 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 補聴器外来における補聴器適合の現状 |
| 100272 | P-2-78 | ポスター | 業務／その他 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 「実習関連書類のペーパーレス化に向けて」 |
| 100273 | 1-4-26 | 口演 | 失語症① | 6月23日 | 14:40～15:20 | 5 | 第4会場 | 音声表出において多様な症状を認めた交叉性失語一症例 |
| 100274 | P-2-88 | ポスター | 音声 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 当科におけるCOVID-19罹患後の音声障害患者の臨床統計 |
| 100275 | P-1-61 | ポスター | 卒前・卒後教育 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 言語聴覚士養成校における臨床実習評価票の検討 |
| 100276 | P-1-41 | ポスター | 失語症 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 愛知県における失語症者向け意思疎通支援者派遣事業の成果と課題(続報)②-日帰り温泉での食券・飲料購入手続き支援により、日中活動の拡大を図れた事例- |
| 100277 | 2-3-146 | 口演 | 感染症／卒前・卒後教育 | 6月24日 | 14:40～15:30 | 3 | 第3会場 | 新型コロナウイルス感染症における急性期での言語聴覚療士の役割と介入意義 |
| 100278 | P-1-57 | ポスター | 卒前・卒後教育 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 診療参加型実習につながるPBL(Project Based Learning)実践報告 |
| 100279 | 2-4-159 | 口演 | 成人発声発語② | 6月24日 | 10:10～11:10 | 3 | 第4会場 | 前頭葉機能低下を呈した多系統萎縮症患者に対するコミュニケーション支援の検討 |
| 100280 | P-1-69 | ポスター | 神経発達症/神経発達障害・その他 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 機能的構音障害/s/音の獲得に向けた取り組み-Sstickを導入して- |
| 100281 | 1-6-99 | 口演 | 成人聴覚 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 1 | 第6会場 | 成人人工内耳装用者における語音弁別能と電気生理学的要因との関連 |
| 100282 | 1-5-40 | 口演 | 失語症・高次脳機能 | 6月23日 | 9:30～10:30 | 2 | 第5会場 | 職場の作業動画の閲覧が、行動変容に繋がった高次脳機能障害の一症例 |
| 100283 | 2-6-205 | 口演 | 失語症⑥ | 6月24日 | 9:00～10:00 | 2 | 第6会場 | 広島県における失語症者向け意思疎通支援者派遣事業の経過報告と課題 |
| 100284 | P-2-58 | ポスター | 卒前・卒後教育 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 言語聴覚士養成校学生における聴覚領域への関心についての検討 |
| 100285 | P-2-42 | ポスター | 失語症 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 特異なプロソディ障害を認めた伝導失語の一例 |
| 100286 | 2-6-236 | 口演 | 失語症⑨ | 6月24日 | 14:40～15:30 | 6 | 第6会場 | 皮質下損傷による失構音の1例～音声認識システムを活用した歪みの機序～ |
| 100287 | 1-5-48 | 口演 | 摂食嚥下障害④ | 6月23日 | 10:40～11:30 | 3 | 第5会場 | エクリズマブ投与により劇的な嚥下機能改善を認めた重症筋無力症の一例 |
| 100288 | 2-5-184 | 口演 | 高次脳機能障害③ | 6月24日 | 10:10～11:10 | 1 | 第5会場 | MELASIにより高次脳機能障害や精神症状を呈した1例 |
| 100289 | 1-4-35 | 口演 | 摂食嚥下障害③ | 6月23日 | 16:30～17:20 | 3 | 第4会場 | 回復期病院における経管栄養患者の便秘について嚥下機能と認知能力が与える影響 |
| 100290 | 2-6-234 | 口演 | 失語症⑨ | 6月24日 | 14:40～15:30 | 4 | 第6会場 | 右視床・基底核病変により多様な高次脳機能障害を呈した左利き症例の臨床経験 |
| 100291 | 2-5-188 | 口演 | 高次脳機能障害③ | 6月24日 | 10:10～11:10 | 5 | 第5会場 | アウェアネスの階層モデルを用いた病識獲得への試み |

| 登録番号 | 口演番号 | 発表形式 | セッション名 | 日にち | 時間 | 発表順 | 会場 | 演題名 |
|--------|---------|------|------------------|-------|-------------|-------|--------|--|
| 100292 | 2-4-158 | 口演 | 成人発声発語② | 6月24日 | 10:10～11:10 | 2 | 第4会場 | 舌下神経麻痺により構音障害を呈した一例 |
| 100293 | 1-5-75 | 口演 | 摂食嚥下障害⑦ | 6月23日 | 16:30～17:20 | 1 | 第5会場 | 嚥下障害の心原性脳塞栓症患者に対する呼吸筋トレーニングと舌レジスタンストレーニングの併用効果:症例報告 |
| 100294 | 2-4-176 | 口演 | 神経発達症/神経発達障害③ | 6月24日 | 14:40～15:30 | 6 | 第4会場 | 訪問看護ステーションにおける小児担当言語聴覚士の役割とその必要性 |
| 100295 | 1-6-118 | 口演 | 高次脳機能障害① | 6月23日 | 16:30～17:20 | 2 | 第6会場 | 半側空間無視における転写の方向について |
| 100296 | P-1-43 | ポスター | 失語症 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 愛知県における失語症者向け意思疎通支援者派遣事業の成果と課題(続報)③—自立訓練を利用中に意思疎通支援者派遣を利用開始した事例— |
| 100297 | 1-6-120 | 口演 | 高次脳機能障害① | 6月23日 | 16:30～17:20 | 4 | 第6会場 | 脳出血後に色相の分類が困難となり歩行に影響が生じた一例 |
| 100298 | 1-6-105 | 口演 | 成人聴覚 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 7 | 第6会場 | 言語未獲得の先天性聴覚障害者の言語評価・訓練の経過 |
| 100299 | 2-5-203 | 口演 | 地域包括ケア | 6月24日 | 14:40～15:30 | 6 | 第5会場 | 言語聴覚士と保健師による「耳と聞こえのセミナー」の共同開催～地域支援における聴覚の重要性～ |
| 100300 | P-2-18 | ポスター | 摂食嚥下 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 認知関連行動アセスメント(CBA)を用いた脳血管疾患後の経口摂取獲得の要因についての検討 |
| 100301 | 2-3-136 | 口演 | 失語症④ | 6月24日 | 10:10～11:10 | 7 | 第3会場 | Yes-No課題を契機にコミュニケーション能力に向上を認めた重度失語症例 |
| 100302 | P-2-44 | ポスター | 失語症 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 愛知県における失語症者向け意思疎通支援者派遣事業の成果と課題(続報)①—派遣件数増加につながる取り組みの検討— |
| 100303 | 2-5-181 | 口演 | 高次脳機能障害② | 6月24日 | 9:00～10:00 | 5 | 第5会場 | 歩行訓練時に音声指示に反応できない右半球損傷例の検討—Functional Reachを用いた注意機能訓練— |
| 100304 | P-1-33 | ポスター | 急性期リハ | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 急性期病院におけるコミュニケーション手段の検討～重症ギラン・バレー症候群の2症例～ |
| 100306 | 1-4-25 | 口演 | 失語症① | 6月23日 | 14:40～15:20 | 4 | 第4会場 | 左中大脳動脈領域梗塞によりカテゴリー特異的障害を呈した失語症の一例 |
| 100307 | 2-5-193 | 口演 | 失語症⑤ | 6月24日 | 11:20～12:20 | 3 | 第5会場 | 漢字一文字の音読におけるモーラ数効果 |
| 100308 | 1-5-76 | 口演 | 摂食嚥下障害⑦ | 6月23日 | 16:30～17:20 | 2 | 第5会場 | コロナ禍において摂食嚥下評価・栄養マネジメントに難渋しリフィーディング症候群を呈した1症例 |
| 100309 | P-1-59 | ポスター | 卒前・卒後教育 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 小児分野の援助職の育成についての調査報告 |
| 100310 | 2-6-233 | 口演 | 失語症⑨ | 6月24日 | 14:40～15:30 | 3 | 第6会場 | 健常者の動作絵呼称成績に影響する要因について一名詞句と動詞の共起頻度からの検討— |
| 100311 | P-2-70 | ポスター | 神経発達症/神経発達障害・その他 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 表現意欲と表現技術の指導を行い言語表現の改善がみられた1例 |
| 100312 | 2-3-135 | 口演 | 失語症④ | 6月24日 | 10:10～11:10 | 6 | 第3会場 | 言語様式の違いがコミュニケーション能力に差を認めた失語症の一例～音声言語と手話との比較～ |
| 100313 | 1-5-61 | 口演 | 小児聴覚② | 6月23日 | 13:30～14:30 | 5 | 第5会場 | 市町村が主催する言葉の相談会に参加して～これまでの取り組みと今後の課題～ |
| 100314 | 1-6-100 | 口演 | 成人聴覚 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 2 | 第6会場 | 雑音環境における音声知覚と刺激先行陰性電位(SPN)の関係 |
| 100315 | 1-5-56 | 口演 | 小児聴覚① | 6月23日 | 11:30～12:10 | 5 | 第5会場 | 聴覚障害児の文型使用開始年齢が文型習得に及ぼす影響—第一報— |
| 100316 | P-2-72 | ポスター | 神経発達症/神経発達障害・その他 | 6月24日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 自己理解を育み自分の気持ちや考えを表現することを目指した知的障害を伴う自閉スペクトラム症児の指導経過 |
| 100317 | 1-5-79 | 口演 | 摂食嚥下障害⑦ | 6月23日 | 16:30～17:20 | 5 | 第5会場 | 気管切開・人工呼吸器管理下で摂食訓練及び発声訓練を開始した急性心筋梗塞の一例 |
| 100318 | 1-4-36 | 口演 | 摂食嚥下障害③ | 6月23日 | 16:30～17:20 | 4 | 第4会場 | 頭部外傷により重度の嚥下障害を呈した症例が常食の摂取まで回復した1例 |
| 100319 | 1-4-33 | 口演 | 摂食嚥下障害③ | 6月23日 | 16:30～17:20 | 1 | 第4会場 | 回復期病棟対象患者における日常生活動作の改善と関連する因子—前向きコホート研究— |
| 100320 | 2-5-197 | 口演 | 失語症⑤ | 6月24日 | 11:20～12:20 | 7 | 第5会場 | コミュニケーション実用度を用いてSTチームで代償手段を検討した失語症の1例 |
| 100321 | 1-5-41 | 口演 | 失語症・高次脳機能 | 6月23日 | 9:30～10:30 | 3 | 第5会場 | クラスターに着目した言語流暢性課題の質的分析 |
| 100322 | 1-5-69 | 口演 | 摂食嚥下障害⑥ | 6月23日 | 15:30～16:20 | 1 | 第5会場 | 斜台部腫瘍生検後に嚥下障害を呈した1症例 |
| 100323 | P-1-45 | ポスター | 失語症 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 超高齢者への言語訓練—脳梗塞によりブローカ失語を呈した1例— |
| 100324 | 1-6-115 | 口演 | 音声 | 6月23日 | 15:30～16:20 | 5 | 第6会場 | 気管カニューレ装用中に食道発声での発話を呈し、抜去後も継続した症例に対する音声治療の経験・正常発声習得への試み |
| 100325 | 1-4-17 | 口演 | 卒前・卒後教育 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 3 | 第4会場 | 音響学の実習で学生が困ったこと |
| 100326 | 2-3-133 | 口演 | 失語症④ | 6月24日 | 10:10～11:10 | 4 | 第3会場 | 新造語ジャルゴンに対する訓練法の試み～モーラ指折り法による効果の検討～ |
| 100327 | 1-6-121 | 口演 | 高次脳機能障害① | 6月23日 | 16:30～17:20 | 5 | 第6会場 | 左頭頂葉出血にてタイピング障害を生じた一例 |
| 100328 | 2-5-182 | 口演 | 高次脳機能障害② | 6月24日 | 9:00～10:00 | 6 | 第5会場 | 後頭側頭葉の孤在線維性腫瘍により高次脳機能障害を呈した1症例 |
| 100329 | 1-5-70 | 口演 | 摂食嚥下障害⑥ | 6月23日 | 15:30～16:20 | 2 | 第5会場 | 延髄内側の微小脳梗塞により一過性に重篤な嚥下障害を呈した症例 |
| 100330 | P-1-71 | ポスター | 神経発達症/神経発達障害・その他 | 6月23日 | 13:30～14:30 | 責任在席制 | ポスター会場 | 初期の言語発達と感覚処理の特異性の関連について |
| 100331 | 1-6-86 | 口演 | 神経発達症/神経発達障害① | 6月23日 | 9:30～10:30 | 6 | 第6会場 | 漢字語の語彙処理における獲得年齢効果について |
| 100332 | 2-6-217 | 口演 | 業務② | 6月24日 | 10:10～11:10 | 7 | 第6会場 | 大分県における歯科口腔訪問相談事業の取り組み |
| 100333 | 1-6-81 | 口演 | 神経発達症/神経発達障害① | 6月23日 | 9:30～10:30 | 1 | 第6会場 | 機能的構音障害児における最大舌圧に達する所要時間と運動学習能力に関する検討 |
| 100334 | P-2-92 | ポスター | 成人聴覚 | 6月24日 | 13:30～14:31 | 責任在席制 | ポスター会場 | ナーシングホーム入居時から看取りまで聴覚的ケアを継続できた一例 |
| 100335 | 2-5-183 | 口演 | 高次脳機能障害② | 6月24日 | 9:00～10:00 | 7 | 第5会場 | 脳動脈瘤奇形破裂後に遂行機能障害を呈した経産婦への多職種連携 |
| 100336 | 1-3-2 | 口演 | 摂食嚥下障害① | 6月23日 | 9:30～10:30 | 2 | 第3会場 | 頭部挙上テストと身体計測値の関係についての検討 |
| 100337 | 1-5-60 | 口演 | 小児聴覚② | 6月23日 | 13:30～14:30 | 4 | 第5会場 | 小児の言語療法における地域中核病院としての役割 |
| 100338 | 1-6-108 | 口演 | 神経発達症/神経発達障害② | 6月23日 | 14:40～15:20 | 3 | 第6会場 | 通常学級に在籍する読み書き困難児への支援について |
| 100340 | 1-5-51 | 口演 | 摂食嚥下障害④ | 6月23日 | 10:40～11:30 | 6 | 第5会場 | 「食べない」から「食べたい」へと行動変容した摂食拒否と嚥下障害を呈した絶飲食の在宅療養者1症例 |